

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことのために 手を取り合おう
RI会長テーマ

2025~2026 年度
大船渡西ロータリークラブ会報
七福人



会長 菅野 嘉洋
副会長 三田地大悟
幹事 松田 福美

=会長指針=

そして社会も磨きましょう

・・・ 例会記録 ・・・

1月第2週例会 2026年1月15日(木)

ソング : 我等の生業 ボックス : 17,000 円 (報告者 佐藤裕貴会員)

お客様紹介 : 大船渡市長 渕上 清様

本日出席率 : 58.62% 前回修正後 72.41% (メークアップ 0名) (報告者 古内一二会員)

★ 会長の時間 : 菅野 嘉洋 会長



わたしの好きなもののひとつに競馬がありますが、今年の干支はうまということでそれにちなんで少し競馬についてのお話をしたいと思います。

昨年の話になりますが、競馬に関しては明るい話題が多かったように思います。年度代表馬（競馬のその年のMVP）にフォーエバーヤングという馬が選ばされました。競馬には芝のコースを走るレースとダート（砂）のコースを走るレースがあるのですが、この馬はダートを主戦場としてきた馬です。日本の主流は芝なのでダートから年度代表馬が選出されるというのは私の記憶では初めてじゃないかと思います。

昨年はこの馬から多くの感動をいただきました。春には私が現役最強ではないかと思っている香港のロマンティックウォリアーとの激闘を

制し、秋には、アメリカ競馬の頂点であるブリーダーズカップクラシック制覇という、前人未到、私が生きているうちに二度と見られないんじゃないかというくらいの大偉業を成し遂げました。惜しむらくはその数時間後ドジャースが劇的な試合でワールドシリーズ制覇を成し遂げ、その日のスポーツニュースはドジャース一色になってしまったのが残念でした。興味を持たれた方はぜひフォーエバーヤングを検索してみてください。

また、競馬を題材とした「ロイヤルファミリー」というドラマが10月から12月にかけて放映されました。ストーリーとしても面白かったですし、主題歌もまたよく、競馬が好きな人もよく知らない方も楽しめた作品だったと思います。会員の皆さんの中でも見ていた方は結構いらっしゃったのではないでしょうか。

20年という時間が流れるこの作品では「継承」というものが大きなテーマとして描かれています。たすきを渡す者、受け取る者、傲慢さや未熟さも含めたそれぞれの思い。もう一つ、私が感じたのは、一頭の競走馬に関わった人たちの思いというのがそれぞれあるのだなということです。馬主、生産者、調教師、厩務員、騎手、取材する記者…などなど。競走馬が強い、弱いにかかわらず一頭の競走馬に対して、いろんな人たちのいろんな思いが、それぞれにあるのです。

これはロータリークラブという組織においても同じように考えられるかもしれません。現在私たちが会長という立場にありますけれども、先輩たちがどういう思いで繋げてきたのか、そしてこれからどのような思いを込めて後輩たちへ引き継いでいくのか。

競馬に限らず、目先の勝った、負けた、もうかった、損した、ということだけではなく、私たちを取り巻く環境には必ず、背景、歴史、思いがあるということをわかつたうえで現在を楽しむということが、大事なことなんじゃないかなあと思います。

あと、これからロイヤルファミリーを見てみようかという人への注意点ですが、レースのシーンは必ず血圧があがりますので、健康にはご注意願います。

ご清聴ありがとうございました。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1 米山奨学会より 「ハイライトよねやま」が届いています。

《今月のピックアップ記事》

米山学友として初めて遺言寄付を申請されたリンシャオウェイ（林小微）さん
が2024年12月7日、ご逝去されました。

当財団では2000年度より「遺言寄付制度」を設け、事業の趣旨にご賛同くださる方々のご意思をお預かりしています。リンさんは2009年1月、「学友にもこのような制度があることを知りたい」との思いから、米山学友として初めて遺言寄付を申請。

さらに2017年3月には2回目の申請を行い、当事業への変わらぬご支援の意思を示されました。リンさんが遺された志は、当事業を通じて次世代を支える大きな力となっていきます。

2 先週の幹事報告でもご案内いたしました IM 高田 RC 主管で2月14日(土)キャピタルホテ1000で13時～受付13時30分開会となっております。土曜日ではありますが、全員参加のつもりでお願い致します。

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆

★ 今野クラブ奉仕委員長



家族新年会の出欠届がいまだ多くの方から回答を頂いておりません。
明日正午の締め切となっておりますので、忘れずにご回答お願いします。
オークション用の景品のご提供も宜しくお願い致します。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

フリーアワー：渕上清大船渡市長講話

○昨年の振り返り

・2月26日大規模林野火災発生

多くの支援に感謝

- ・住宅再建
- ・なりわい再生
- ・林野再生

極地激甚災害指定を受けた林野再生は、今年度中に申請完了
令和8年度から本格復旧に取組む

- ・クマ対策 人身を守ることを最優先とし、防災行政無線等で出没情報を発信
- 末崎地内で緊急銃猟を実施
- 春先からの注意喚起を徹底する



○任期3年間の振り返り

未来への3本柱

- 1、地元の産業を強く元気に
 - 2、若者の活躍でみんな笑顔に
 - 3、支え合ってみんな幸せに
- 中でも、子育て支援では保育料の完全無償化を実現

○昨年は節目の年（歴史・ことのなりたち、背景を改めて学ぶ契機になった）

- ・2025年は戦後80年
 - 1945年第二次世界大戦終結から80年経過（私は1958年生まれ）
 - 1926年昭和元年から100年

○2026年（昭和元年から満100歳）丙午の今年の抱負

- ・21世紀も、すでに1/4が過ぎた
 - どれだけ変われるか？　変えられるか？が持続可能なまちをつくる
 - 水産業に加えて農林分野もテコ入れし、産業基軸の一つとする
- ・各事業の「選択と集中」を進めるが後退するのではない
 - 手遅れにならないように「賢く縮む」こと
 - 少子高齢化の人口規模でも、市民が過度な負担にならないような社会を目指す
- ・今年のキーワード「まちの若返り」を進める
 - 積極的に対話を実行
 - 誰もが、まず、やってみる、挑戦してみる　　そして失敗を許す

○やる気スイッチが入った新年広告（全国紙）

「ひとつになる　景色が変わる

できないことは　みんなでやろう」　丸紅

「待ってろ、2075年」　昨年末の広告　　電通総研

50年前はパソコンで仕事する人はいなかった、スマホは夢のまた夢、Sier（システムインテグレーター）という業界はなかった

時代の変化を待つよりも、人間力とテクノロジーで、見たことのない世界をつくってやれ

今年も、動いて動いて動いてまいります

本年もどうぞよろしくお願ひいたします　　渕上清